

東方青龍

とうほうせいりゆう(Green Dragon)

伊勢崎市立あずま中学校

学校通信 NO.337

令和7年11月10日(月)



秋深き隣は何を……～様々な体験を通して～

前号に引き続き、10月後半の様子をお伝えします。

今回は、文化祭の様子と少し趣向を変えて、職員の取組も紹介したいと思います。

文化祭開催～創る。奏てる。心動かす。あずまの秋！

悔いを残さず、思い出に残る充実した一日～

今年も文化祭が盛大に行われました。午前の部の「合唱コンクール」、午後の部の「英語スピーチ・英語研修発表・科学部発表・美術部発表・ボランティア部発表・吹奏楽部発表」と子供たちの光り輝く姿がたくさん見られ、感動にあふれる一日となりました。

合唱については、この日までに仲間と互いに支え合いながら課題を克服してきたことでしょう。当日、心を一つにして歌う姿から、クラスや学年の大きな成長と絆の深まりが感じられました。特に3年生の学年合唱は圧巻であり、この姿を下級生たちが目にすることで、次の代へとあずま中の伝統が引き継がれていくのであろうと感慨深く感じられました。



生徒が「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」授業を目指して！



「よりよい授業作り」に向け、研究授業が実施されました。10/3は、あずま中職員の研修の機会として、山崎教諭指導のもと2年5組の社会科の授業を、10/15は、伊勢崎市内の全中学校教員の研修の機会（本校は国語科の会場）として、関口教諭指導のもと3年2組の国語科の授業を、10/21は、全県の技術科担当教員の研修の機会として、鳥潟教諭指導のもと3年7組の技術科の授業が行われました。

どの授業においても、自分から進んで学ぶ姿勢が随所に見られ、活気にあふれていました。

群馬県では、「ひとりひとりがエージェンシーを発揮し、自ら学びを作り、行動し続ける『自律した学習者』」を育てる授業改善に向けた取組を進めています。それを受け、本校でも生徒が主体となる授業作りに向け、研修を重ねているところです。今後も、全職員で常に課題意識を持ちながら授業改善に取り組んでまいります。

第2回古紙回収へ協力のお願い

1 期 日 12月21日（日）
8:30～9:30

2 場 所 各地区の会議所

○できるだけ会議所へ届けてください。（中学校でも結構です。）

3 回収品目 新聞・雑誌・段ボール・雑がみ
衣類（市の缶の指定袋に入れて）
紙パック（洗って開いて）

※小雨決行ですが、雨天の場合は、衣類は回収しません。

○上記の6品目以外は受け付けられません。

○新聞・段ボール・紙パックは業者が買い取るので、分別して回収しています。
(雑誌・雑がみとは分けてください。)

4 その他の注意
・雨天等で実施が困難な場合は、延期はせず中止となります。
・個人情報が記載された文書類は入れないでください。

※業者トラックを手配する都合上、直接学校に持ち込む場合は、8時30分を過ぎてからお越しくださいますよう、お願ひいたします。